

建住設様式[機械設備4] 空調工事に係る機器能力の試験成績書

空調工事に係る機器能力の試験成績書

				点検日			点検者		
工事名			施工業者						
設備名			系統名			分類			
シーズン点検		定期点検		試運転		修理整備点検			
区分		フロン排出規制法簡易点検			冷凍保安法 5t 未満				
機器詳細	メーカー		〇〇電機		機種				
	室内機型式		室内機型番				室外機形式		
	室外機型番		冷媒種類				圧縮機出力		kW
	冷媒封入量		kg	法定冷凍トン		トン			
試験判定	空調機判定		〇:良、×:要整備・要修理、 一:未測定		※×の場合、整備記録		(特記事項欄参照)		
	冷媒漏洩判定		〇:無、×:漏れ有、△:要注意		検査方法		例) 直接法		
						取扱技術者		例) 延岡 太郎	

(点検票1)

点検項目		基準	実測値		判定	点検項目		基準	実測値		判定	
電気	主電源回路絶縁	10MΩ以上:○、1~	MΩ		—	蒸発器	冷媒配管接続部の	入	良	否	—	
	操作回路絶縁	10MΩ:△、1MΩ:×	MΩ				出	良	否			
	主電源電圧	定格電圧±10%以内、線間電圧不均衡±2%以内	R-S	V		—	高圧圧力開閉器	OFF	MPa		—	
			S-T	V				(公差±0.1MPa)				
	ブレーカ容量 (トリップ A を記入)	メーカー技術資料	A		—	低圧圧力開閉器	OFF	MPa		—		
		設計図面	A				(公差±0.1MPa)					
	電源端子台	緩み、焼損なし	良	否	—	圧縮機過電流	作動確認	良	否	—		
熱交換器	圧縮機モータ	異音なし	良	否	—	圧縮機保護サーモ	作動確認	良	否	—		
	油温	暖まっている	良	否	—	可溶栓	変形・漏れなし	良	否	—		
	油面	溜まっている	良	否	—	温度調節	正常作動	良	否	—		
	圧縮機制御	ロード/アンロード	良	否	—	圧力計・連成計	既定圧力内	別紙成績表		—		
ファン電動機	異音なし	良	否	—	シール部緩み	各継手部緩みなし		良	否	—		
	正回転	良	否	—		ガス漏れ	漏れ検知器で確認		良	否	—	
熱交換器	外気温		℃		—	水漏れ			良	否	—	
	凝縮器	目視により汚れ、目詰まり確認	良		否		室内機本体	・腐食・劣化破損		良	否	—
			良		否		室外機本体	・油漏れ・シミ		良	否	—
		吸い込み温度と外気温度の差が3℃以下	℃		—		圧縮機	・凍結、結露		良	否	—
	凝縮器	吸い込み温度と外気温度の差が3℃以下	良		否		凝縮器	・異音・異常振動		良	否	—
			良		否		蒸発機	以上、漏れ腐食等なし		良	否	—
				—	電装部品等			良	否	—		

建住設様式[機械設備4] 空調工事に係る機器能力の試験成績書

運転モード () (データシート)

点検項目	基準	単位	実測値 (系統毎)				判定
			No.1	No.2	No.3		
圧縮機	吐出圧力	冷却 1.1~2.4MPa	MPa				
	吸込圧力	冷却 0.2~0.6MPa	MPa				
	吐出ガス温度	Tc=+10~40°C Tc:吐出圧力飽和温度	°C				
	吸入ガス温度	Te=+2~10°C Te:吸入圧力飽和温度	°C				
	圧縮機運転電流	安定装置の設定値以下 (設定値 A)	A	R	R	R	
			A	S	S	S	
			A	T	T	T	
	圧縮機ロード	100%ロードにて測定	%				
	油量	油面が見えること	%				
	振動	異常振動のないこと	%				
異音	異常音のないこと	—					
冷媒回路	膨張弁前冷媒温度	過冷却がついていること	°C				
	冷媒量 (冷却専用機)	液とガスの混合冷媒が流れていること。	—				
	冷媒量 (ヒートポンプ機)	冷却：液面が見えること。	%				
空気熱交	吸込空気温度	冷却：35°C (標準)	°C				
	吹出空気温度	吸込・吹出温度差=10°C前後	°C				
水熱交換機	冷水入口温度	ブライン設定温度 (出口温度にて設定)	°C				
	冷水出口温度	ブライン設定温度 (—°C)	°C				
	冷水温度差	$\Delta T=3.0\sim 6.0^{\circ}\text{C}$	°C				
送風機	ファンモータ 運転電流	安定装置の設定値以下 (設定値 A)	A				
備考							

【判定】 ○：良好、△：要処理 (運転可能)、×：要処理 (運転不可)、◎：処理後良好